

IV 島根を創る人をふやす

1 島根を愛する人づくり

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
134		島根県立大学浜田 キャンパス新学部 設置事業	当初要求 43,511 ↓ 要求見直し 37,371 ↓ 査定 37,371	令和3年4月から総合政策学部を地域 政策学部と国際関係学部改編し、地域 社会や国際社会の多様な分野において活 躍する人材を育成 (No.116 再掲)	総務部 [総務課]
135		公立大学法人島根 県立大学運営費交 付金	当初要求 2,062,346 ↓ 要求見直し 2,063,483 ↓ 査定 2,063,483	県立大学の運営に必要な経常的経費や 修繕経費等のほか、地域貢献・教育重視型 大学を目指す取組の経費を交付	総務部 [総務課]
136		私立学校経営健全 性確保事業	当初要求 1,464,402 ↓ 要求見直し 1,495,150 ↓ 査定 1,495,150 [うち補正] 21,780	生徒数による配分や教育改革のほか、 県内就職の促進、外国人生徒への対応、1 人1台端末の導入など私立学校を取り巻 く課題への取組に対し、運営費助成によ り重点的に支援	総務部 [総務課] 健康福祉部 [子ども・子育て 支援課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
137		私立学校生徒確保事業	当初要求 95,104 ↓ 査定 95,104	島根で学ぶ生徒を増やすため、私立学校が行う生徒確保のための取組を支援 ①高校等生徒授業料減免補助 高等学校等就学支援金制度の対象者に対し上乗せ支援を行い、家庭の教育費負担を軽減 ②魅力と特色ある学校づくり推進事業 学習環境の向上など、魅力化や特色化につながる設備整備を支援 ③私立専修学校生徒確保支援事業 WEBを活用したオープンキャンパス開催や学校の紹介動画作成等の取組を支援 【新規】 ④経済的支援に関する実証事業 (国 10/10) 私立中学校の生徒に対し、授業料の負担軽減を行いつつ、支援世帯の現状を分析 [負担軽減額] 10万円/年	総務部 [総務課]
138		活動団体の自立促進と活性化事業	当初要求 31,226 ↓ 査定 31,226	地域の課題解決に自主的、自発的に取り組むNPO法人やその他団体の活動の活性化を図るため、団体の人材育成、基盤強化等を支援	環境生活部 [環境生活総務課]
139		しまね社会貢献推進事業	当初要求 21,071 ↓ 査定 21,071	県民の社会貢献活動をさらに推進するため、しまね社会貢献基金の活用などにより、NPO法人やその他団体が行う社会貢献活動を支援	環境生活部 [環境生活総務課]
140		消費者行政推進・強化事業	当初要求 27,484 ↓ 要求見直し 27,472 ↓ 査定 27,472	消費者被害の防止等に向けた取組及び消費者相談体制の強化 ①県事業 ・民法の成年年齢引下げを見据え、若年者への消費者教育を推進 ・エシカル消費の普及啓発 【新規】 ②市町村事業（市町村への助成） 市町村の消費生活相談窓口の機能強化 (注) エシカル消費：社会や環境等に配慮した消費行動	環境生活部 [環境生活総務課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
141		多文化共生推進事業	当初要求 33,347 ↓ 査定 33,238	外国人住民が安心して暮らすことができる生活環境づくり、外国人住民と地域住民が共に支え合う地域づくり等を推進 ・日本語教育ボランティアによる地域訪問型・企業訪問型の日本語教室を開催 ・多言語によるワンストップ型相談窓口を設置 ・外国人相談対応における専門家（弁護士・臨床心理士）との連携体制づくり ・医療通訳の養成・確保 ・「外国人地域サポーター」を配置 ・SNSを活用した外国人住民への情報発信 ・外国人住民向け多言語による消費生活相談・啓発事業を実施 ・市町村と連携し、外国人住民向けのイベントや日本人住民向けセミナーを開催	環境生活部 [環境生活総務課] [文化国際課]
142		文化芸術振興支援事業	当初要求 34,325 ↓ 査定 34,325	文化芸術の振興を図るため、県民参加機会の提供、将来の担い手の育成等の取組を推進 ①島根県民文化祭の開催 県総合美術展（県展）、硬筆アート展、文芸作品公募、文芸フェスタ ②文化芸術次世代育成支援事業 文化芸術団体による子どもたちへの発表機会や鑑賞機会の提供、ワークショップの実施	環境生活部 [文化国際課]
143		生涯スポーツ推進事業	当初要求 38,657 ↓ 査定 38,657	県民の誰もが生涯にわたってスポーツに親しむことができるよう、スポーツをする機会の提供などを実施 ・広域スポーツセンターの運営 ・健常者と障がい者が交流するスポーツ・レクリエーション活動や地域団体と連携し運動好きな子どもを育てる取組を推進	環境生活部 [スポーツ振興課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
144		県民参加による自然保護活動事業	当初要求 3,632 ↓ 要求見直し 3,623 ↓ 査定 3,623	身近な地域の貴重な自然や自然公園等を住民自らが守り、活用、啓発していく自発的なボランティア活動を支援 ①自然保護ボランティア育成事業 自然解説及び自然観察指導を行うことができる自然体験ガイドの養成研修を実施 ②自然公園等ボランティア支援事業 自然公園等の保全活動を行っているボランティア団体等と連携し、自然保護及び普及啓発活動を実施	環境生活部 [自然環境課]
145		インクルーシブ教育システム構築事業	当初要求 89,886 ↓ 要求見直し 89,640 ↓ 査定 89,640	全ての学びの場で特別支援教育を充実させることで、障がいのある子どもの自立と社会参加を促進するとともに、地域を支える人材を育成 (No.111 再掲) ①発達障がいの可能性のある子どもへの支援事業 特別支援学校の専門性や支援専任教員を活用し、小中学校等への相談・支援を強化 ②高等学校特別支援教育充実事業 ・県立高校において、障がいにより学習や生活に困難さがある生徒が適切な指導を受けられるよう、巡回指導を行う教員を拠点校に配置し、通級指導を充実 【新規】 ・合理的配慮アドバイザーを県教育委員会に配置 【新規】 ③切れ目ない支援体制整備事業 関係機関と連携し、個別の教育支援計画の作成・活用及び引継ぎ体制を充実 ④特別支援学校機能向上事業 ・特別支援学校の授業力向上 ・松江ろう学校(幼稚部)に学校看護師を配置 【新規】 ・特別支援学校への通学が困難な児童生徒に対し、オンラインでの遠隔授業を実施 【新規】 ⑤盲学校幼稚部開設事業 【新規】 盲学校に幼稚部を設置し、早期からの専門的支援を充実 (注) インクルーシブ教育システム：障がいのある者と障がいのない者が共に学ぶ仕組み	教育委員会 [総務課] [特別支援教育課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
146		地域人材を活用した指導力等向上事業	当初要求 217,830 ↓ 要求見直し 217,394 ↓ 査定 176,972	教職員が子どもに向き合える時間を確保し、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育む体制を強化するため、地域の幅広い人材を活用 ①スクールサポートスタッフ配置事業 公立小中学校の教員が行う事務作業を代わって行うサポートスタッフを配置する市町村に対し助成 [負担割合] 国 1/3、県 2/3 ②県立高校業務アシスタント配置事業 県立高校の教員が行う事務作業を代わって行う会計年度任用職員を配置 ③部活動地域指導者活用支援事業 公立中学校・県立学校の部活動において、専門的な指導者がいない場合などに部活動指導員・地域指導者(有償ボランティア)を活用する学校を支援 [負担割合] ・部活動指導員 中学校 国 1/3、県 1/3、市町村 1/3 県立学校 県 10/10 ・地域指導者 中学校 県 2/3、市町村 1/3 県立学校 県 10/10	教育委員会 [学校企画課]
147	新規	県立高校主幹教諭等の配置	当初要求 127,152 ↓ 査定 127,152	県立高校に高大連携を推進するための主幹教諭等を配置 ①主幹教諭の配置(県単加配) 学校全体での授業改善の取組や、地域との協働に加え、県内大学等との高大連携や入試改革に適応した学力の底上げなどの取組を推進するため、教科・分掌の垣根を越えてリードできる管理的職階にある主幹教諭を順次、全普通科高校に配置 [R3予定] 18人 ②高大連携推進員の配置 総合型・推薦型選抜による県内大学への入学を希望する生徒の進路実現を図るため、松江、出雲、石見エリアに各1名配置	教育委員会 [学校企画課] [教育指導課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
148		帰国・外国人児童生徒等教育の推進支援事業	当初要求 155,613 ↓ 査定 155,613	日本語指導が必要な児童生徒への支援 ①帰国・外国人児童生徒に対し支援体制を整備する市町村を支援 ・「特別の教育課程」による日本語指導の実施 ・拠点校の設置等による指導体制の構築 ②日本語指導が必要な小中学校に教員を配置 [R3予定] ・小学校 12人 ・中学校 8人 ③宍道高校定時制において日本語指導が必要な生徒を受け入れるための体制を整備 【新規】 ・教員(加配) 1人 ・日本語指導の非常勤講師 1人 ・母語等ができる日本語指導員 1人 ④教職員研修の充実	教育委員会 [学校企画課] [教育指導課]
149		学力育成推進事業	当初要求 130,245 ↓ 要求見直し 130,235 ↓ 査定 130,235	児童生徒の基礎的な知識・技能の定着や活用力の伸長を図るため、市町村と連携し、学力の実態把握や授業の質の向上など、学力育成の取組を推進 ①学力定着状況の把握 小学5年生～中学2年生の児童生徒を対象に学力調査を実施 ②理数教育の充実に向けた取組 ・しまね数リンピックの開催 ・科学の甲子園(県予選)の開催 ・スーパーサイエンスハイスクール ③グローバル人材育成に向けた取組 英語によるコミュニケーションの推進 ④外国語(英語)教育における授業改善 外国語指導助手の活用	教育委員会 [教育指導課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
150		教育魅力化人づくり推進事業	当初要求 410,884 ↓ 要求見直し 409,659 ↓ 査定 399,905	<p>学校と地域が協働して取り組む「教育の魅力化」を支援 (No.147 一部再掲)</p> <p>①学校と地域が一体となって子どもたちを育む協働体制（高校魅力化コンソーシアム）の運営を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校魅力化コンソーシアムの取組を全ての県立高校で展開 ・協働体制に係る運営マネージャーの配置を支援 ・協働体制の運営に係る経費を支援 <p>②地域資源を活用した特色ある教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域と高校の協働による探究学習の取組を支援 ・県外生徒募集の取組を支援 ・大学や地元企業と連携した先駆的な取組を支援 <p>③探究学習に携わる人材の育成、確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域と学校をつなぐ魅力化コーディネーター等の養成・育成を目的とした研修会等を実施 ・探究学習において助言や伴走を行う外部人材（専門家や卒業生など）の掘り起こしを行うとともに、各高校において外部人材の活用が円滑に行われるための仕組みづくりを実施 【新規】 <p>④ふるさと教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ふるさと教育」を推進する小中学校の活動を支援 ・確かな学力につなげる優良事例の全県普及に向け、指導・助言体制の強化や研修会を実施 【新規】 <p>⑤教育魅力化推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「教育の魅力化」の成果を図る仕組みを構築、実施 ・民間が持つ教育リソース活用を推進する人材を配置 【新規】 	教育委員会 [教育指導課] [社会教育課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
151		未来の創り手育成事業	当初要求 171,115 ↓ 査定 167,816	<p>地域社会へ貢献できる子どもたちを育成するため、学校図書館やICT機器を活用しながら他者と協働して自分の考えを深める協調学習を推進</p> <p>[事業概要]</p> <p>①主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善プロジェクト事業 協調学習の考えを取り入れた授業改善に向けたモデル校事業（小中高15校）を実施</p> <p>②教育ICTモデル校事業 高校でモデル校を指定し、協調学習、情報教育等の場面で有効な学習ツールの活用方法について研究</p> <p>③学校図書館活用教育研究事業 児童生徒の言語能力、情報活用能力を育成するため、小中10校をモデル校に指定し研究を実践</p> <p>④県立高校図書館活用教育推進事業 12学級未満の高等学校に学校司書（会計年度任用職員）を配置</p> <p>⑤司書教諭養成事業 学校図書館の経営や指導について専門的な知識を持つ司書教諭を養成</p> <p>⑥教育みえる化基盤事業 認知・非認知、教科横断それぞれの教育施策と効果をみえる化できるシステムを構築</p>	教育委員会 [教育指導課]
152	新規	県立高校における生徒一人一台端末に対応した環境整備	当初要求 179,475 ↓ 要求見直し 294,205 ↓ 査定 212,832 [うち補正] 66,000	<p>高等学校での個人負担による一人一台端末の導入を令和4年度入学生から順次進めるため、端末購入への助成制度を準備するとともに、個人負担による調達が困難な生徒に対する貸出用の端末を整備</p>	教育委員会 [教育指導課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
153	新規	学校司書等による 学びのサポート事 業	当初要求 160,111 ↓ 査定 160,111	学校図書館を拠点に児童生徒一人一人に寄り添った学びの支援を行う「学びのサポーター」または「学校司書」を配置する市町村を支援 (No.110 再掲) ①市町村配置経費への助成 [助成率] ・学びのサポーター 市：1/2、町村：2/3 ・学校司書 市町村：1/3 ②市町村職員への研修支援 学びのサポーターの資質向上に向けた研修会を開催	教育委員会 [教育指導課]
154		特別支援学校職業 教育・就業支援事 業	当初要求 13,903 ↓ 要求見直し 13,885 ↓ 査定 13,885	特別支援学校高等部において、生徒の希望や適性に応じた進路先の確保や就職後の定着、技能向上に向けた取組を推進 (No.83 再掲) ①進路指導の充実 特別支援学校に非常勤講師を配置し、進路指導に必要な時間を確保することで、卒業生のアフターケアや在校生の職場体験受入先の開拓などを実施 [実施校] 6校 (松江、出雲、浜田、石見、益田、隠岐) ②技能の向上 合同学習や学習成果の発表を通して、生徒の意欲や職業スキルの向上を促進	教育委員会 [特別支援教育課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
155		社会教育士確保・養成事業	当初要求 5,944 ↓ 査定 5,944	県内における人づくり・地域づくりを推進していく人材(社会教育士)の育成と社会教育主事資格取得者の計画的養成により、社会教育を振興する人的基盤を整備 ①島根大学と連携した人材育成事業 島根大学との連携・協働によるICTを活用したオンデマンドや同時双方向型の遠隔講義と集合対面型を組み合わせた社会教育士の養成講習を実施 ②社会教育主事講習教員派遣事業 社会教育主事となり得る資格を取得するための講習へ派遣し、社会教育主事を養成 ③社会教育士の共学ネットワーク形成 派遣社会教育主事、市町村の社会教育担当者及び社会教育士等の資質向上を図る研修会等を開催し、日頃から情報交換できるネットワークを構築	教育委員会 [社会教育課]
156		ふるさと人づくり推進事業	当初要求 18,699 ↓ 要求見直し 18,439 ↓ 査定 17,190	島根の次の世代を担う「人材育成」「人の環流づくり」や公民館を核とした社会教育による人づくり機能の強化に取り組む市町村を支援 ①「子どものふるさと活動」と「大学生・若者の地域活動」のモデルづくり [助成率] 1/2 [上限額] 50万円 ②社会教育による人づくりの体制・機能の強化 [助成率] 1/2 [上限額] 50万円 ③事業を進めるのに必要な人員の配置 [助成率] 1/2 [上限額] 120万円	教育委員会 [社会教育課]
157		結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業	当初要求 72,160 ↓ 査定 72,160	市町村が実施する学校支援、放課後支援、家庭教育支援、外部人材を活用した教育支援、地域未来塾の経費を助成 [負担割合] 国 1/3、県 1/3、市町村 1/3	教育委員会 [社会教育課]